

博士課程教育リーディングプログラム現地視察報告書(平成29年度)

博士課程教育リーディングプログラム委員会

機 関 名	広島大学	整理番号	S03
プログラム名称	たおやかで平和な共生社会創生プログラム		
プログラム責任者	宮谷 真人	プログラムコーディネーター	岡橋 秀典
<p>1. 進捗状況概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中間評価時の主たる指摘事項（優秀な日本人学生の獲得、キャリアパス支援体制の強化、プログラムの定着・発展）については、概ね的確に対応が図られている。 ・ 条件不利地域における「たおやかで平和な共生社会創生(creating a flexible, enduring, peaceful society)」のためのグローバル人材（オンサイト・リバーズイノベーションを推進するリーダー）の育成が、3 コース（技術創生、文化創生、社会実装）で着実に実施されており、所要の体制整備等が計画通りに行われている。 ・ 条件不利地域におけるオンサイト・チームプロジェクト（3 コースの少人数学生チームで分野融合プロジェクトマネジメントを実地研修）が大きな成果をあげている。具体的には、インドのチャティスガル州における有機太陽光パネル導入・普及に関する研究、道の駅（山陽自動車道小谷 SA）を中核にしたコミュニティスマートビレッジ構想等が実施されている。 ・ 本プログラムは 6 つの研究科（文学、総合科学、国際協力、教育学、工学、先端物質科学）の参画で運営されているが、分野横断複数アカデミックメンターによる指導体制が確立されており、3 段階の QE（QE1：博士論文研究基礎力審査、QE2：博士候補者試験、QE3：博士論文審査）を実施し、5 年度目の平成 29 年度に最初の博士学位の授与が行われる予定である。 <p>2. 意見（改善を要する点、実施した助言等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本プログラムには現在 17 ヲ国 54 名が在籍しているが、そのうち日本人学生は 12 名に過ぎない。優秀な日本人学生獲得のために、既にカリキュラム改善、プログラム担当者の拡充、広報活動の充実化、学部との連携強化、多様な人材を受け入れるプログラムの構築（社会人が学業との両立可能なカリキュラムの構築等）を実施している点は評価できるが、より良い結果が生じるように、今後一層の改善が必要である。 ・ キャリアパス支援体制の強化については、大学のコラボレーションオフィスに本プログラム支援主担当として配置された主査 2 名がインターンシップ派遣先の拡充等を行っている。本プログラムでは学生自身が修了後のキャリアを自ら考えるように指導が行われているが、学生の中には大学によるキャリアパス支援の強化を望む者も存在するので、より個別対応型のキャリアパス支援を行う必要がある。 ・ 本プログラムでは学生に月々奨励金の支給を行っているが、支援期間終了後の奨励金支給について在籍学生がその継続に不安を感じているため、特段の配慮が必要である。併せて、本プログラム学生が、日本学術振興会特別研究員等の外部の研究奨励資金への申請を行いやすいように指導体制を整える必要がある。 ・ 広島大学は平成 29 年 4 月に「SPLENDOR PLAN 2017（広島大学新長期ビジョン）」を公表し、新しい平和科学の理念として「持続可能な発展を導く科学(Science for Sustainable Development)」の創生へのチャレンジを明らかにしている。SPLENDOR は「Sustainable Peace Leader Enhancement by Nurturing Development of Research」の略であり、「持続可能な発展を導く科学」を実践する世界的な教育研究拠点の構築が意図されている。広島大学では 2 つの博士課程教育リーディングプログラム（本プログラムと「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」）を中核にした「グローバルに活躍する高度 			

専門人材を育成する卓越した大学院教育の実現」が検討されており、本プログラムの成果を継承・発展させる大学院教育の実現が期待されている。

- 本プログラムでは分野横断・分野融合型の大学院教育が実践されており、複数の研究科教員が共同参画して研究指導を行っている。広島大学は新長期ビジョンで「持続可能な発展を導く科学」のための教育研究拠点の構築を目指しており、条件不利地域における「たおやかで平和な共生社会創生」のためのグローバル人材の育成で実績をあげている本プログラムは、「新しい平和科学の理念」の形成・発展により一層の学問的・実践的貢献を図ることによって、本プログラムの継承・発展を確実にすることが期待されている。